

2024年 11月 8日

国立大学法人徳島大学長

河村保彦 殿

徳島大学病院長

香美祥二 殿

徳島大学教職員労働組合
中央執行委員長 山口裕之

学長・病院長懇談に向けた追加質問の送付

日頃より徳島大学の充実発展のためにご尽力されていることに敬意を表します。

さて、本年8月23日付で、学長・病院長懇談に向けた質問状を送付させていただきましたが、以下の諸点についてもご教示いただきたく、この度、追加の質問状を送付させていただく次第です。

今年の人事院勧告では、給与手当の増額が勧告されています。我々としては、人事院勧告を上回る水準を期待しておりますが、他方では、人勧に準拠する方針であろうかとも推察するところです。そうした認識で間違いはないでしょうか。

同時に、人事院は、地域手当の減額に関する勧告も出しております(徳島市は、現在3%のところを、段階的に0%までに減額)。現在のところ、国家公務員では地域手当が3%のところ、徳島大学では2%の支給となっておりますが、来年度以降はどうするのか、今後の対応についてお聞かせください。あわせて、配偶者手当の段階的廃止や子どもの扶養手当の増額に関しても勧告されていますが、これらに対しても、どのように対応されるのかご教示ください。

また、徳島大学では産業院等の取り組みにより産学連携を推進し、研究費を獲得する方針が掲げられておりますが、昨年度は、実際どれくらいの収益があり、そのうち大学全体の研究費に回せる金額はいくらであったのかご教示ください。

加えて、蔵本の駐車料金は他の地区に比べて非常に高額となっております。その理由として、立体駐車場の整備にお金がかかっているからだとおうかがいしておりますが、その額はいくらで、償還の時期はいつ頃を予定しておるのでしょうか。

最後に、事務職員の労働条件改善に関して、内部人材の育成と登用を進めることは、職員のモチベーションアップにつながります。この件に関して、現在の課長級以上のポストの数と内部登用者数についてご教示ください。

つきましては、度々の質問となり恐縮ではございますが、下記の諸点について、概ね2週間程度でご回答いただけましたら幸いです。

記

- ・人事院勧告における給与手当の増額・地域手当の減額・配偶者手当の段階的廃止・子どもの扶養手当の増額について、それぞれどのように対応されるのかお教えください。
- ・昨年度の産業院における収益と大学全体の研究費に回せる金額はいくらであったのかご教示ください。
- ・蔵本の立体駐車場の整備にかかる費用とその償還時期についてお教えください。
- ・課長級以上のポストの数と内部登用者数についてご教示ください。

以上